

東北電原運第10号
令和元年 6月28日

原子力規制委員会 殿

東北電力株式会社
取締役社長 社長執行役員
原田 宏

原子力規制委員会指示文書
「保安検査における指標の収集について（指示）」
に係る指標収集結果について（報告）

原子力規制委員会指示文書「保安検査における指標の収集について（指示）」（平成28年4月13日付原規規発第1604135号）に基づき、東通原子力発電所における指標の収集を行い、取りまとめましたので、別紙のとおり報告いたします。

以上

別紙：「平成30年度保安検査における指標（P I）の収集結果」について（報告）

「平成30年度保安検査における指標（PI）の収集結果」について（報告）

No.	項目		結果	備考
	原子力規制庁指標	当社収集指標		
1	安全上重要な設備 ^{※1} 、重大事故等対処設備及び多様性拡張設備に対して計画された保修作業以外の保修作業件数及び完了済みの保修作業件数	保安規定の運転上の制限に記載されている機器において、保全計画で定められた定期的を実施するもの以外で突発的に実施する改造・修繕工事の回数（運転中および定期検査中に不具合等を発見し急遽改造、修繕工事を行った件数）。	0件	
2	安全上重要な設備 ^{※1} 、重大事故等対処設備及び多様性拡張設備に対して作業期間に係る計画変更を複数回行った件数	保安規定の運転上の制限に記載されている機器において、保全計画で定められた定期的を実施するもの以外で突発的に実施する改造・修繕工事（運転中および定期検査中に不具合等を発見し急遽行った改造、修繕工事）で、実施計画時に設定した作業期間を2回以上変更した件数。	0件	
3	手順書を変更して実施した作業件数	保安規定の運転上の制限に記載されている機器において、保全計画で定められた定期的を実施するもの以外で突発的に実施する改造・修繕工事の件数（運転中および定期検査中に不具合等を発見し急遽改造、修繕工事を行った件数）のうちの暫定的な改造工事件数。	0件	
4	訓練の種類別の合計実施回数・合計訓練時間・合計参加人数	①原災法に基づく総合訓練および要素訓練の回数・人数 ②①の訓練評価に係るコメント数（訓練報告書に記載するコメント数） ③SA成立性確認訓練（運転員を含む緊急安全対策要員対象）の回数・人数 ④③に関する合否実績	①212回／1887人 ②4件 ③－ ④－	③、④については、SA成立性確認訓練開始後にデータ収集を開始する。
5	定検期間中のΔCDF（炉心損傷確率の変化）の最大値	リスクモニタによる、再稼働後の定期検査期間中のCDF（炉心損傷確率）の評価結果のうち ①平均値 ②ピーク値		再稼働後の定期検査期間中にデータ収集を開始する。
6	制御室警報表示の点灯件数（予期せぬ警報に限る）	燃料が原子炉内にある際に発生したスクラム／トリップ発生に関連するファーストヒット警報発信回数		原子炉内へ燃料を装荷後にデータ収集を開始する。
7	安全文化醸成活動に関する評価（検査）結果	安全文化醸成活動に関する評価（検査）結果 （原子力規制事務所殿より受領した「安全文化・組織風土劣化防止に係る取り組みの総合評価について（指導）」の総合所見）		
8	不適合発生件数	グレード別の不適合発生件数。収集対象は原則として全グレードとする。	区分Ⅰ： 0件 区分Ⅱ： 1件 区分Ⅲ： 17件 区分Ⅳ： 58件	
9	不適合の処置が完了するまでの平均期間	是正処置を要する全ての不適合のうち、年度末時点で処置が未完了となっている件数（過年度からの繰越し案件を含む）。なお、再稼働後に処置すべきとしていたものは除く。	9件	
10	不適合の再発件数	是正処置を要する全ての不適合で再発した件数。	1件	
11	不適合のうち安全上重要な設備 ^{※1} に関する件数	是正処置を要する全ての不適合のうち、保安規定の運転上の制限に記載されている機器に関する件数	0件	
12	ヒューマン・エラーに起因する不適合件数	ヒューマン・エラーに起因する不適合件数。対象は原則として全グレードとするが、分類上、是正処置が不要なグレードを除くことがある。	18件	
13	不適合のうち水平展開が必要と判断した件数、完了するまでの期間及び完了件数	①年度内に発生した不適合のうち水平展開が必要な件数。対象は原則として全グレードとするが、分類上、是正処置が不要なグレードを除くことがある。 ②年度末時点で水平展開が未完了となっている不適合の件数（過年度からの繰越し案件を含む）。なお、再稼働後に水平展開すべきとしていたものは除く。	① 71件 ② 52件	
14	根本原因分析を要する事象件数と直接原因分析を要する事象件数	①根本原因分析実施件数 ②直接原因分析実施件数	① 0件 ② 2件	
15	集積根本原因分析 ^{※2} を要する事象件数	集積根本原因分析を要する事象件数	0件	
16	内部監査の実施回数	内部監査の実施回数	11回	
17	内部監査の指摘事項件数	内部監査の指摘事項件数	不適合 0件 改善要望 0件 良好事例 1件	
18	内部監査の指摘事項の処置を完了するまでの平均期間	内部監査の指摘事項のうち年度末時点で処置が未完了となっている件数（過年度からの繰越し案件を含む）。なお、再稼働後に処置すべきとしていたものは除く。	0件	
19	内部監査の指摘事項の処置期限の達成割合	内部監査の指摘事項の処置期限の達成割合	100%	
20	内部監査による指摘事項の再発件数	内部監査による指摘事項の再発件数	0件	

No.	項目		結果	備考
	原子力規制庁指標	当社収集指標		
21	マネジメントレビューの実施回数	マネジメントレビューの実施回数	2回	
22	マネジメントレビューによる指示事項と未完了件数	①マネジメントレビューにおける指示事項件数 ②①のうち年度末時点で未完了の件数。ただし継続案件の計上については個別の案件毎に判断する。	① 8件 ② 0件	
23	マネジメントレビューによる再指示件数	マネジメントレビューによる再指示件数。ただし継続案件の計上については個別の案件毎に判断する。	0件	
24	発電所長レビューによる指示事項と未完了件数	①発電所長レビューにおける指示事項件数 ②①のうち年度末時点で未完了の件数。ただし継続案件の計上については個別の案件毎に判断する。	① 9件 ② 0件	
25	発電所長レビューによる再指示件数	発電所長レビューによる再指示件数。ただし継続案件の計上については個別の案件毎に判断する。	0件	
26	外部機関によるレビューの実施回数	WANO, JANSIIによるピアレビューの実施回数	1回	
27	外部機関からの指摘事項件数	WANO, JANSIIによるピアレビューの指摘事項件数		レビュー結果については、非公開のため記載しない。
28	外部機関の指摘事項の処置を完了するまでの平均期間	WANO, JANSIIによるピアレビューの指摘事項のうち年度末時点で処置が未完了の件数(過年度からの繰越し案件を含む)。なお、再稼働後に処置すべきとしていたものは除く。		
29	外部機関の指摘事項の処置期限の達成割合	WANO, JANSIIによるピアレビューの指摘事項の処置期限の達成割合		
30	外部機関による指摘事項の再発件数	WANO, JANSIIによる指摘事項の再発件数。ただし継続案件の計上については個別の案件毎に判断する。		

※1 発電用軽水型原子炉施設の安全機能の重要度分類に関する審査指針で定められているクラス1, クラス2, クラス3に属する構築物, 系統及び機器

※2 複数の類似事象から共通的な問題を抽出し解決するRCA(根本原因分析)